

令和 3年度予算見積調書

課室名：農業支援課
 担当名：新規参入支援担当
 内線：4052 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B46	未来型農業教育環境整備事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業経営普及費	農業後継者育成対策費	
事業期間	令和 3年度～ 令和 5年度	根拠法令	無し				宣言項目	09 儲かる農業の推進	SDGsゴール 4
							分野施策	040936 農業の担い手育成と生産基盤の強化	SDGsターゲット 4-4
<p>1 事業の概要</p> <p>eラーニングシステムの導入により、遠隔講義など新しい生活様式に対応した高度な農業教育を行う環境を整備する。</p> <p>また、農業高校生、農業大学校生に対して適切な指導・支援を行うことで、質の高い就農者を育成する。</p> <p>(1) 農業大学校デジタルPR推進事業 3,031千円 (2) 農業教育デジタルアーカイブ化事業 3,080千円 (3) 高校生、農業大学校生就農促進支援事業 3,744千円 (4) 農業大学校カリキュラム充実事業 3,380千円</p>				<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 農業大学校デジタルPR推進事業 3,031千円 農業大学校の紹介動画を作成し、高校の進路説明会等での活用により、より多くの情報をもって効果的に農業大学校をPRする。</p> <p>イ 農業教育デジタルアーカイブ化事業 3,080千円 eラーニングシステム導入により、農業大学校の講義をクラウド内に蓄積し、場所や時間を問わず学習できる環境を整備する。</p> <p>ウ 高校生、農業大学校就農促進支援事業 3,744千円 農業教育連絡会議、高校生宿泊研修等を実施し、就農を目指す高校生の支援を行う。また、キャリア教育やチャレンジファームを行い、農業大学校生の就農率向上を図る。</p> <p>エ 農業大学校カリキュラム充実事業 3,380千円 進路希望に応じた専攻横断のコース別学習を行い、多様化する就農形態に対応した農業教育を実施する。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 農業大学校PR動画の作成 大学校PR動画の再生回数3,500回</p> <p>イ 農業大学校へのeラーニングシステム導入による教育の高度化 講義内容のデジタルアーカイブ構築、遠隔講義体制の整備</p> <p>ウ 高校生、農業大学校生の就農支援連携強化 農業教育連絡会議開催(8地区)、宿泊研修(40人)、キャリアコンサルタントによるキャリア教育、農業法人におけるインターンシップ、チャレンジファームの実施</p> <p>エ 農業大学校のカリキュラム充実 学生が希望する進路に対応したコース別学習の実施及び農家子弟コースの新設</p> <p>(3) 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> いつでも・どこでも学習できる環境を整備し、学生の教育機会確保及び即戦力の担い手育成につなげる。 高校生、農業大学校生の就農率が向上するとともに、学生の進路希望に応じた適切な講義の実施が可能になる。 					
<p>2 事業主体及び負担区分</p> <p>事業主体：県 負担区分：(県10/10)</p>									
<p>3 地方財政措置の状況</p>									
<p>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</p> <p>9,500千円×1.8人=17,100千円</p>									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額									
決定額	13,235							13,235	5,793
前年額	7,442							7,442	